

施策	施 策 名
215	生活環境衛生の確保

生産から消費までの総合的な食品の安全性や環境衛生営業の衛生水準の確保のための自主的な衛生管理や毒物、劇物の厳格な管理体制を進めるため、安全に関する必要な情報を提供します。

衛生的な生活環境を確保するため、食品や医薬品等の事業者などへの安全管理体制の徹底、監視指導の強化等を図りました。また、病原性大腸菌O-157をはじめとした食中毒や感染症などの発生を防止するため住民への啓発活動を推進しました。さらに食品の自主的な衛生管理体制促進のため、危害分析重要管理点方式（HACCP）の導入や医薬品のGMP査察等に努めました。

平成12年度においては、特に、安全な医薬品の製造・供給の確保を図るため、薬事工業に対するワンストップ型相談窓口の設置や人的ネットワークの構築をするとともに、「薬事工業技術基盤整備事業基礎調査」に基づく今後の具体的な事業計画（アクションプログラム）を策定します。

主な事業

- 1 薬事審査指導の実施 (予算額 7,339(5,946)千円)
【(103)医薬品等安全確保事業】〔健康福祉部〕
医薬品・医薬部外品・化粧品・医療用具の製造から販売に至るまでの品質・有効性・安全性を確保することにより、県民の保健衛生上の危害を未然に防止します。
- 2 食品衛生の推進 (予算額 21,083(74,688)千円)
【(201)食品の安全確保事業】〔健康福祉部〕
食品の製造、流通及び販売に至るまでの衛生、規格等について監視、指導、検査を実施することにより、県民の食生活の安全確保に努めます。
- 3 (新)薬事関係ネットワーク事業 (予算額 5,367(5,367)千円)
【(401)薬事工業技術サポートネットワーク事業】〔健康福祉部〕
県内薬事工業に対するワンストップ型相談窓口の設置や人的ネットワークの構築、行政情報等を提供するシステムづくり、GMP研究会の設置等を推進します。
- 4 (新)薬事工業安全確保・振興推進計画策定事業 (予算額 3,047(3,047)千円)
【(401)薬事工業技術サポートネットワーク事業】〔健康福祉部〕
県内で製造される医薬品等の安全性を確保するとともに、県内薬事関係企業の振興等を図るため、「薬事工業技術基盤整備事業基礎調査」結果に基づく今後の具体的な事業計画（アクションプログラム）を策定します。

《関連する施策名》

- 412 地域特性を生かした生産振興と安心で効率的な流通体制の確立